

事務事業名	基幹系システム運用事業	担当	総合政策部 情報政策課 情報管理係	
政策名	7 「行政経営づくり」～効率・効果アップ!～	施策名	39	I C Tの活用による行政サービスの推進
成果指標	名称	単位	2 年度実績	
	重大なシステム障害の発生件数	件	0	
	操作により発生した事故・障害等の件数	件	0	
事業概要	全庁的に共通利用する基幹システム（住民情報、税情報、福祉情報、公会計等）のソフトウェア及びハードウェアレンタル料、保守料、通信回線使用料、消耗品等が対象であり、行政事務の省力化を図り正確でスピーディーな執行が行えるようにするため、これまで各システムについては年次を追って充実させている。			
2 年度実績・成果・課題	令和3 年度から自治体クラウドに参加し、運用コストの削減を図っている。 また、自治体DX推進計画において重点取組事項として、自治体情報システム標準化・共通化が掲げられていることから、国の共通基盤におけるクラウドサービスへの移行が想定される。			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 令和7 年度末を目標に、基幹系 17 業務システムについては、「（仮称）Gov-Cloud」への移行と国の策定する標準仕様に準拠したシステムの移行を前提に、今年度夏に提示される予定の「（仮称）自治体DX推進手順書」を元に具体的なロードマップを作成する。			